

# 茗溪学園主催 公開シンポジウム2021

## 「これからの中等教育」 ～自発的・自立的に学ぶ青年の育成～

2021年11月23日 **火**  
勤労感謝の日

10:00開会～16:30閉会

～プログラム～

0. 基調講演

本シンポジウムに至る経緯

1. パネルディスカッションⅠ

テーマ「遠回り教育の実践報告」

2. 招待講演Ⅰ

「遠回り教育の重要性（仮）」

3. パネルディスカッションⅡ

テーマ「自発的・自立的学習の評価方法」

4. 招待講演Ⅱ

「自発性・自立性を育成する日常の授業（仮）」

※予定講演者：石渡通徳教授(大阪大学)、中本裕士教授(京都大学医学部)、平尾淳一教授(大東文化大学)、長岡亮介理事長(TECUM)  
※最新情報は、茗溪学園のwebsite内のシンポジウム専用ページにて随時公開していきます。

主催：茗溪学園中学校高等学校

参加費用：無料

場所：つくば国際会議場 大ホール（1F）

（コロナウイルス感染対策のため、人数制限を行います。）

※オンラインでの参加も可能です。

参加申込：google formsにて11月6日(土)

までに申し込みをお願い致します。

▲申込フォーム▲

（コロナウイルス感染拡大の状況によっては、オンライン開催のみとさせていただく可能性があります。）

お問合せ：symposium2021@meikei.ac.jp





お知らせ  
茗溪学園主催 公開シンポジウム  
「これからの中等教育」へのご案内

ご存知ですか？ 茗溪学園中学校では、2021年春の中学入学生から、  
**「アカデミアクラス」** というコースを新設しました。

この間『短期の PDCA cycle』と私達が呼ぶ、より良い成果を達成するための計画の見直し作業を繰り返し行って来ましたが、生徒の入学から約半年の実践を経て、この間の経験(成果・反省)を学校全体で共有するとともに、学校という小さな組織にもありがちな『見えない壁』を破って学外の様々な方と情報を共有する開かれた学園を目指して、公開シンポジウムを計画しています。

各界で活躍しておられる著名な先生方による特別講演も計画されています。なかなかお話を伺う機会のない有識者の御講演も貴重ですし、国家百年の大計を指導して来た『東京高等教育師範の古き佳き伝統』に恥じない『茗溪学園から発信される新しい伝統』を世に示し、世に問う最初の会でもあります。是非とも奮って御参加ください。

より詳細な内容については、ご紹介のパンフレットが少なくとも電子的に用意されます。茗溪学園のwebsiteにて、さらなる情報配信をお待ち下さい。